

中小企業地域資源  
活用促進法に基づく



**ふるさと名物**  
Furusato Meibutsu

わが市町村の  
ふるさと名物は  
**これ!**



**石川県珠洲市**  
が応援するふるさと名物

◎ 里山里海を活かした伝統産業  
～先人の知恵と技術～



ふるさと名物  
Furusato Meibutsu

# 応援宣言

## 石川県珠洲市

### 地域の プロフィール

珠洲市は、能登半島の先端に位置しており、低山と丘陵地が多く、三方が海に囲まれています。先人たちが培ってきた里山里海と、半島の先端という地の利を活かした生活から生まれた伝統的技術や農林漁法、文化・祭礼が今も受け継がれています。

ユネスコの無形文化遺産に登録された農耕儀礼「あえのこと」、日本遺産に認定された豊漁や豊作を祈願して行われる「キリコ祭り」など農林水産業に密接に結び付いた伝統文化や祭礼、国の重要無形民俗文化財の指定を受けている日本で唯一珠洲市で受け継がれてきた「揚げ浜式製塩」をはじめとした、里山里海で育まれる自然と調和した四季の暮らしそのものが「能登の里山里海」として世界農業遺産の認定を受けております。

本市では、「能登の里山里海」を未来へ引き継ぐための様々な取り組みを行っており、「揚げ浜式製塩」「珪藻土七輪」「炭焼き」「能登杜氏の酒」など、先人から引き継がれてきた「技」が生み出す商品が今、注目を集めています。

## 1

### 主な地域資源

#### ◆先人から受け継がれてきた伝統技術

本市には、約500年前から伝わる揚げ浜式製塩法、室町時代から伝わる製炭技術、江戸時代から伝わる珪藻土の切り出し製法、江戸時代後期から伝わる能登杜氏の酒造技術が今も生業として受け継がれています。

## 2

### ふるさと名物

#### ◆伝統技術が生み出す商品群

「揚げ浜式製塩」、「木炭」、「珪藻土製品」、「能登杜氏の酒」は、里山里海の資源と伝統技術を活かし、手間を惜しまず時間をかけてつくり上げています。

また、近年は、これまでの商品をアレンジしたり、現代の生活スタイルにあった新しい商品開発もされています。

## 3

### その他

#### ◆伝統技術の継承、後継者の育成

過疎高齢化が進む本市において、伝統産業も他の産業に漏れず後継者不足が課題となっています。移住者も視野に入れ、伝統技術の継承や後継者育成に取り組んでいきます。

1

独自の支援策

## ◆里山里海応援基金事業費補助金

本市の豊かな里山里海環境やその歴史・文化等の保全継承及び利活用を目的とした取組に対し助成を行うことで、伝統技術の継承、後継者育成を図ります。

## ◆物産展出展事業費補助金

物産の販路拡大や受注開拓を目的とした物産展又は取引商談会等への出展に要する経費を助成することで、生産された商品の販路開拓を図ります。

## 2

### 広報

#### ◆情報発信

市外、県外のイベントに参加し、伝統技術の紹介と生産された商品のPRを積極的に行います。また、ふるさと納税の返礼品にも取り入れるなど、HPやカタログ、観光パンフレット等でも積極的に情報を発信していきます。

#### ◆見学会等の実施

本市への移住希望者や市内での就職を考えている方を対象とした見学会を実施し、全国で珠洲市にしかない伝統技術の魅力を伝え、理解と関心を深めていただくことで、後継者を確保していきます。